

# 教育委員会点検・評価報告書

(平成21年度評価)

平成22年8月

恵那市教育委員会

## 目 次

### 第1章 点検・評価制度の概要

- 1 点検・評価の目的 .....1
- 2 点検・評価の対象 .....1
- 3 点検・評価の方法 .....2

### 第2章 教育委員会の活動状況についての点検・評価 .....3

- 教育行政評価委員会からの意見 .....5

### 第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価 .....6

- 教育行政評価委員会からの意見 .....16

#### (参考資料)

- ・ 恵那市教育委員会点検評価実施要領 .....20
- ・ 恵那市教育委員会組織図 .....23
- ・ 平成21年度恵那市教育委員会提出議案等 .....24

## 第1章 点検・評価制度の概要

### 1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

#### 【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規程により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規程により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、平成21年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
  - ア 教育委員会の会議の実施状況
  - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
  - ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況
  - イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

### 3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第27条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

#### <恵那市教育行政評価委員>

(敬称略／氏名五十音順)

役職名	氏 名	公 職 等
委員	足立 伊公子	恵那市まちづくり市民協会
委員	渋谷 知樹	恵那市PTA連合会副会長
職務代理者	西山 さか江	保護司 元社会教育委員
委員長	林 達夫	東海学院大学短期大学部 非常勤講師
委員	山崎 佑助	恵那市小中学校校長会会長

## 第2章 教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回 (12回)</p> <p>臨時会議 3回 (2回)</p> <p>審議件数</p> <p>議案 30件 (37件)</p> <p>うち可決したもの 30件 (37件)</p> <p>協議事項 6件 (4件)</p> <p>報告事項 106件 (85件)</p> <p>その他教育長報告 12件 (12件)</p> <p>※ ( ) 内は前年度実績</p>	<p><b>【成果】</b></p> <p>月1回の教育委員会定例会議を開催し、議案の審議及び報告が厳正に行われ、委員と事務局の意見交換が活発に行われた。</p> <p>臨時会議では、教育委員会の点検・評価を行った。</p> <p>会議録はホームページに公開した。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>今後も教育委員自身による議案審議を大切にしていける必要がある。</p>
調査活動等の状況	<p>県外視察</p> <p>平成21年10月15日(木)～16日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県茅野市教育委員会</li> <li>・長野県松本市 東部学校給食センター</li> <li>・長野県 海野宿</li> </ul> <p>市内視察</p> <p>平成21年5月22日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩村歴史資料館「学祖下田歌子展」見学</li> </ul> <p>平成21年6月19日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山岡 B&amp;G、山岡小学校視察</li> </ul> <p>平成21年7月4日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市中学校総合体育大会視察</li> </ul> <p>平成21年8月26日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上矢作町洗い出し原生林視察</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>恵那市が主要事業として取り組んでいる生涯学習、アレルギー給食、町並み保存について、県外の先進的な取組みを実施している現場を視察した。茅野市の生涯学習、中でも読書に対する取組や施策、松本市の学校給食におけるアレルギーを持つ児童生徒に対する取組などは、当市の事業を進めるうえで参考になることが多くあった。</p> <p>教育長訪問や研究発表会に積極的に参加し、学校現場の様子や課題を把握することができた。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>今後も継続的に現場視察を行い、</p>

	<p>平成 21 年 6. 7. 10. 11 月  ・教育長訪問 9 校</p> <p>平成 21 年 9 月  ・運動会、体育祭 7 校</p> <p>平成 21 年 10. 11 月  ・指定校研究発表 5 校</p> <p>平成 22 年 1 月  ・市教委懇談会 4 回</p> <p>平成 22 年 1. 2 月  ・中間まとめの会 3 校</p> <p>平成 22 年 3 月  ・小中学校卒業式 8 校</p> <p>小規模教育勉強会  平成 22 年 2 月 12 日</p>	<p>事業の実施時及び施策立案時に活用を図るように努めることが必要である。今後は特に課題となってくる小中学校の適正配置について先進地視察を行いたい。</p>
<p>その他の事項</p>	<p>市長との懇談会  平成 21 年 11 月 26 日（木）</p>	<p><b>【成果】</b>  市長の生涯学習等の教育に対する思いを聞き、意見交換をすることができた。</p> <p><b>【課題】</b>  懇談会の定期的な開催等、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図ることができる仕組み作り。</p> <p>市議会議員との懇談会開催や、学校現場視察の機会を作っていく。</p>

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 1. 教育委員会の活動状況について

#### 【総評】

「教育委員会廃止」の論議が一部の学者、評論家の間で話し合われている中、本市教育委員会の活動の充実はずばらしいものである。前年度の評価を参考に、委員会の活動内容はもとより推進についても改善・発展させている。

教育目標を明確にし、目標達成への計画立案、方法、実践、評価、新たな具体的目標立案のサイクルに沿って進めていることは評価したい。特に、本市の教育課題を明確にし、重点化を図って推進していることが本市の教育活動の成果を上げている要因と考える。

学校教育を例にあげるとすれば、教育委員会と学校が共通した考えで教育活動が進められていることで、学校の職員が校長のリーダーシップのもとで力量を発揮し（職員のよさを生かし）やすい環境が作られている。今後、学校のよさを教育委員会が地域や該当校へ発信することで、信頼関係をますます強くしていくことを望みたい。

#### (1) 教育委員会会議の実施状況

- ・教育委員会を傍聴しての感想で、卒業式に参加した際の感想の中で、各学校のいろいろなやり方がわかった。よいところがほかの学校にも伝わるように広げていってほしい。
- ・教育委員が学校のよいところを見つけてほめているところがよい。いろいろな場でそれを紹介していくことで市民にも広がり、子どもたちや教師のがんばりにもつながっていく。
- ・事業の進捗状況についてはグラフ化するなどして、よりわかりやすい説明を心がけてほしい。
- ・学校建築の関係では、次年度の計画を前倒しで行うことはいいことである。子どもたちにとってよいことは早めにとりかかっていってほしい。

#### (2) 調査活動等の状況

- ・視察をした結果どうであったか、学校などに情報を流してほしい。恵那のよいところを発信してほしい。
- ・恵那市の教育課題を明確にし、課題解決を図る手がかりを見つけるための先進取り組み地区を視察していることは評価したい。
- ・現場視察に数多く出かけることで、教育委員が自分の目を見たことを通して、今何をしなければいけないかを共通理解し、解決策が具体化しやすい。

第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価

基本目標（政策） 思いやりと文化を育む人づくりのまち

1. 学校教育の充実

地域に開かれた学校づくりを進め、教育内容や教育環境の一層の充実を図り、子どもたち一人ひとりの思いやりや責任感を育み、確かな学力と生きる力を身につける教育を実践する。

サブ施策名	質の高い教育の推進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館読書活動推進事業</li> <li>・食育推進事業</li> <li>・小規模教育の研究</li> <li>・少人数指導教育推進事業</li> <li>・教員研修事業</li> <li>・国際理解（ALT）教育推進事業</li> <li>・小中学校情報教育システム更新事業</li> <li>・特色ある学校づくり事業</li> <li>・奨学資金貸与事業</li> <li>・食物アレルギー児童・生徒の応援</li> <li>・教育フォーラム事業</li> </ul>	B
取組と成果	<p>・学校の情報化の推進では、シンクライアント方式のシステムにより教職員用パソコン400台を8月末までに導入し、校務の効率化と情報セキュリティの確保に努めた。また、国の緊急経済対策事業についても、素早く対応し電子黒板23台、デジタルテレビ166台を導入することで、今後の教育活動の質の向上を図った。この整備により、教職員への事務連絡、アンケート集計等短時間で行うことが出来るようになり、一部事務処理の効率化がすすんだ。電子黒板等は、平成22年度に活用研究協力校を依頼し、活用方法の実践を広めるよう計画している。</p> <p>・市内15小学校、5中学校で、栽培から調理までの実践、栄養教諭（職員）を活用した実践に取り組んだ。さらに、地元農家の方との交流を活用して食育の充実に努め、食への意識は年々高くなっている。この成果の一つとして平成21年度には、山岡小学校が県の食育推進フォーラムで実践発表を行った。</p> <p>・市全域の児童生徒数の減少に伴う小中学校のあり方について、昨年度から継続して小規模教育検討委員会を開催し、本年度は、報告書の吟味、検討を含め、予定回数以上の6回を実施し、12月に委員会報告を教育長に提出した。</p>	
サブ施策名	学校間・学校と地域の交流促進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとふれあい交流（市内学校地域交流）事業</li> <li>・学校図書館ネットワーク事業</li> </ul>	C
取組と成果	<p>・ふるさとふれあい交流事業に、小学校12校、中学校3校が参加し、地域交流、学級交流を行った。市内の南北の交流を中心に、同学年の交流、産業施設の見学等を行い、ふるさとの再発見とふるさと意識の向上につながっている。</p>	



サブ施策名	相談しやすい環境づくり（心のケア）	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育体制推進事業</li> <li>・不登校等対策事業</li> </ul>	
取組と成果	<p>・発達障がい相談や不登校対策については、適応指導教室（はなの木教室、むつみ教室）や子育て支援課と連携をとり、課題解決に取り組んだ。心の教育相談員を1名大井第二小学校に増員し、小中で合計10名とした。不登校児童生徒については、積極的に家庭訪問も実施し、関係をとぎらせることのないよう努めた。不登校児童生徒数については、前年度と比べ9人の増加となってしまったが、年間30日以上長期欠席者は4人減とすることができた。適応指導教室に通所している児童生徒のうち、学校に復帰した者もあり、中学校3年生の通所生については、全員が新しい進路に向けて歩み始めることが出来た。</p>	C
サブ施策名	学校施設等の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全対策事業</li> <li>・中野方小学校校舎耐震補強事業及び大規模改造事業</li> <li>・大井小学校屋内運動場改築事業</li> <li>・山岡小学校校舎改築事業</li> <li>・山岡小学校屋内運動場改築事業</li> <li>・明智小学校耐震補強大規模改修事業</li> <li>・明智中学校耐震補強大規模改修事業</li> <li>・武並小学校耐震補強大規模改修事業</li> </ul>	B
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中野方小学校校舎の耐震補強大規模改修工事、山岡小学校校舎と屋内運動場建設工事（完成平成22年度）、大井小学校屋内運動場建設強化工事を、児童の安全確保に努めて実施した。</li> <li>・明智小、中学校、武並小学校耐震補強・大規模改修工事の実設計を行った。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>年々少子化が進み、小規模化する学校の教育については、恵那市小規模教育検討委員会の報告書の内容を尊重し、小規模化した学校のあり方について、関係する地域の学校、保護者、地域関係者などへの説明を行う。</p> <p>問題を抱える児童生徒へのケアについては、引き続ききめ細かい指導を継続するとともに、関係部署と連携し、問題解決に努める。</p> <p>学校施設の整備では、明智小学校と明智中学校の耐震補強と大規模改修工事を行い、子どもの安全性の確保に努める。</p>	

2. 生涯学習環境の充実		
<p>市民の誰もが生涯を通じて、それぞれの意欲や興味に応じた自発的・自主的な学習活動を実践し、その学習成果をまちづくり活動に生かせるよう、生涯学習の体制や環境、機会の充実を図る。</p>		
サブ施策名	生涯学習事業の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人教育（高齢者学級）、人権教育、家庭教育の推進</li> <li>・中央公民館運営事業</li> <li>・地域づくり（住民参加型公民館活動）の推進</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員会で生涯学習の推進について検討を進めるとともに、成人教育、人権教育、家庭教育の推進を図った。</li> <li>・公民館市民講座を306講座開設し、5,104人の参加を得て生涯学習の推進を図った。その他、各公民館で文化まつり、子どもフェスティバル、地域づくり事業などを行って多数の参加者があった。</li> <li>・恵那市三学のまち推進計画を策定して、次年度から実施する22項目の重点事業をまとめた。</li> </ul>	
サブ施策名	生涯学習施設の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区公民館改修事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館使用料の現状を提示し、行財政改革審議会へ検討審議を依頼した。</li> <li>・三郷公民館耐震・照明器具等改修工事、東野公民館空調設備改修工事、岩村公民館大規模改修工事实施設計委託を行った。</li> </ul>	
サブ施策名	生涯学習体制の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習都市宣言・同推進計画の策定</li> <li>・市民との協働及び市民活動推進事業</li> </ul>	B
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習都市宣言策定市民委員会を組織し、13地域自治区で実施した意見交換会などをもとに審議を進め、次年度から実施する「恵那市三学のまち推進計画」を策定した。</li> <li>この計画は、郷土の先人佐藤一斎の三学の精神を理念として、読書に親しみ、学びを広げ、学んだことを地域社会に生かす市民三学運動を実践することとしており、22項目にわたる重点事業とともに、生涯学習の推進体制として、市民三学運動推進委員会や13地域自治区に設置する市民三学地域委員会、郷土学習指導員の設置などを盛り込み、次年度体制の準備を整えることができた。</li> <li>・市民委員会委員36名</li> <li>・審議経過：委員会審議7回、部会等審議10回</li> <li>・13地域自治区意見交換会：733人参加、アンケート119人回答</li> </ul>	

サブ施策名	図書館の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恵那市中央図書館運営事業</li> <li>・ 恵那市中央図書館読書活動推進事業</li> <li>・ ブックスタート事業</li> <li>・ 学校図書館ネットワーク事業（再掲）</li> </ul>	
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央図書館に7,440冊を整備した。</li> <li>・ 子どもの読書活動を推進するため、おすすめ図書リストの作成・配布や保護者に本の選び方や読み聞かせなどの研修を実施。幼稚園へ絵本を配本する25歳の絵本事業などを行った。</li> <li>・ 上矢作・武並に続き中野方に地域読書活動推進組織を組織した。</li> <li>・ 図書館サポーターえなによる、天の川イベント、朗読フェスティバルやクリスマス会、古典文学講座などの開催、図書装備、書架整理、広報誌の発行などを実施した。</li> <li>・ 公民館図書室のネットワークに向けた準備として、岩村、上矢作、串原の公民館図書室の図書登録等を行った。</li> <li>・ 三学のまち推進計画の「柱1.読書のすすめ」の施策検討を行った。</li> </ul>	C
未達成の課題と今後の取組	<p>地区公民館の改修など施設整備を進めるとともに、中央公民館と12地区公民館を中心に、市民講座の充実や地域づくりの推進に努め、生涯学習環境の充実を図る。また、市民三学運動推進委員会を立ち上げるとともに、13地域に市民三学地域委員会を設置し、地域塾を開講するなど、恵那市の生涯学習を推進する。</p> <p>図書館の充実では、児童サービス、地域サービス、郷土資料室の充実の三つの重点サービスを中心に、読書活動の推進を図り、図書館協議会や市民団体、図書館サポーター、学校・公民館図書室と連携して、市民に親しまれ、市民とともに成長する図書館づくりに取り組む。</p>	

3. 人を育み、人を活かす教育		
<p>家庭、学校、地域社会が一体となって、次代の恵那市を担う青少年の健全育成や親と子の豊かな心を育む家庭教育、人権教育などを進める。</p>		
サブ施策名	青少年の健全育成	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども教室推進事業</li> <li>子ども会活動支援事業</li> <li>青少年育成市民会議事業</li> <li>総合型地域スポーツクラブ推進事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年育成市民会議と市PTA連合会が連携した子育て親育ちフォーラムの開催、標語募集と各町に啓発看板の設置、下校時の見守り放送、子ども会インリーダー研修の実施など青少年の健全育成に努めた。</li> <li>放課後子どもプラン推進協議会において、20年度に策定した「放課後子どもプラン基本指針」をもとに学童保育と子ども教室の現状と課題などを協議した。また、岩呂小学校などで学校の教室を活用した夏休み限定の季節学童保育を実施した。</li> <li>子どもの体験交流、居場所づくりの場となる子ども教室は、20年度の5箇所長島小学校を加えて実施し、年間で96回の教室を開催し、延べ2,103人の参加があった。</li> <li>平成23年以降の成人式統一開催（恵那文化センター）について、周知を行った。</li> </ul>	
サブ施策名	家庭教育の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育事業の推進</li> <li>ブックスタート事業（再掲）</li> </ul>	D
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>13公民館で284組の親子の参加を得て、仲間づくりや家庭教育の場となる乳幼児学級を開催した。その他、パパママ学級やひよこパパママ学級、PTA家庭教育学級、子育て親育ちフォーラムの開催など家庭教育支援計画の推進に努めた。</li> </ul>	
サブ施策名	人権教育の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権尊重教育の推進</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年育成市民会議と連携して約600人の聴衆を集め、河野義行氏の人権講演会「報道と人権」を開催した。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>恵那市放課後子どもプラン推進協議会では、基本指針に基づき、子ども教室と学童保育の課題解決に向けた協議を行う。</p> <p>子ども教室は、平成21年実施した6カ所に加えて、大井第二小学校で実施する。</p> <p>そのほか、青少年育成市民会議やPTA連合会など社会教育関係団体による共催事業「子育て・親育ちフォーラム」を開催し、団体同士の連携や市民協働の推進に取り組む。</p> <p>平成20年に策定した恵那市家庭教育支援計画「ステップ親子学びプラン」の進捗状況を検証し、見直しを図る。</p>	

4. 文化・芸術活動の振興		
市民が文化・芸術に触れられる機会を充実し、市民の文化・芸術活動の活発化を図る。		
サブ施策名	文化・芸術活動の振興	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化劇場の充実</li> <li>・中山道広重美術館事業</li> <li>・恵那市文化振興会の育成支援</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化センターなどで自主事業を実施し4,915人が鑑賞した。</li> <li>・中山道広重美術館では9回の特別企画展・企画展を開催、各種事業に取り組んだが、観覧者は15,699人と、春のインフルエンザや高速道路の休日料金値下げ等の影響により昨年実績を下回った。</li> <li>・(財)文化振興会に補助金を交付し芸術文化活動の振興、文化団体や史跡保存団体の育成を行った。</li> </ul>	
サブ施策名	文化・芸術施設の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化センター、明智かえでホール、サンホールくしはらの運営</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化センターでは、前年度の大規模改修工事完了により、一昨年度並の利用者数に回復した。 (来館者数：H19-101,206人 H20-82,594人 H21-105,779人)</li> <li>・明智かえでホールでは、ピアノ等を無料開放し児童生徒に学習機会を提供、串原サンホールは文化祭やこども歌舞伎の伝承に利用されるなど、両施設の維持管理をした。 (利用者数：かえでホール-17,759人、サンホール-4,192人)</li> </ul>	
サブ施策名	文化・芸術の育成・PR	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市伝統芸能大会事業</li> <li>・恵那市文化祭開催事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第20回恵那市伝統芸能大会に負担金を交付、ほかに芸術文化振興基金の助成も受け、14演目、総勢250人の出演者と、延べ880人の来場者を迎え、各地域の伝統芸能を通じて合併後の市民の一体感を醸成した。</li> <li>・第52回恵那市文化祭では9月から約3ヶ月間、12部門にわたって開催し、2,020人の来場者があった。</li> <li>・第14回岐阜県文楽能大会と第9回岐阜県獅子芝居公演を当市で開催し、県下の伝統芸能保存伝承を図った。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>恵那文化会館（文化振興会委託）と明智かえでホール、サンホール串原（ともに文化課直営）で行っている自主事業は、利用しやすい環境の創出、市民サービスの向上等の観点から、恵那文化会館と明智かえでホールの2施設について、企画運営の一元化に向けて検討する。</p> <p>また、第53回を迎える文化祭は、内容の充実と参加者増に向けた企画を検討する。</p> <p>中山道広重美術館では、特別企画展、企画展のほか、全5回の連続講座を開催するとともに、木版画講座や子どものためのワークショップなど市民に親しみやすい企画と関連イベントを充実する。また、地元商店街や商工会議所との協同事業を進める。</p>	

5. 文化財の保護		
<p>古くから郷土に受け継がれている文化財や伝統芸能に対する意識を深め、大切に保存・育成し、後世に伝承していく。また、市内観光ルートを設定し、学習資料・観光資源としてのPRと活用に努める。</p>		
サブ施策名	文化財の調査研究	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩村城・岩村城下町・美濃国遠山荘総合調査事業</li> <li>・文化財の調査・保存・活用</li> </ul>	B
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩村城跡保存整備事業では、文化庁の発掘調査補助により、県史跡岩村城跡の基礎調査として、本丸跡・南曲輪の発掘調査に取り組んだ。石垣の調査などとあわせ成果が期待できる。</li> <li>・緊急雇用創出事業を活用し、旧下原田小学校に散在していた上矢作地区の埋蔵文化財出土品、民俗資料を整理し保管した。</li> <li>・出土品等の保存処理を行うとともに、中央図書館郷土資料室の管理運営と所蔵資料の調査整理を行った。</li> </ul>	
サブ施策名	文化財の保存・活用	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要文化的景観保護推進事業</li> <li>・重要文化財武並神社（大井町）本殿保存修理補助事業</li> <li>・岩村城下まちなみ保存事業</li> <li>・上矢作松並木保護整備事業</li> <li>・正家廃寺跡保存整備事業</li> <li>・中山道保存修景整備事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩村伝建地区内の建造物の修理修景工事（修理5件、修景3件、設計1件）に補助を行って監理・指導し、2号消火栓の設置などの防災事業にも取り組み、特定物件の追加を行った（151件→179件）。</li> <li>・重文武並神社本殿保存修理事業に補助、指導助言を行い、事業は順調に進捗、主な工事がほぼ完了した。また、神社の協力を得て、施工状況の公開を行った。</li> <li>・坂折棚田の文化的景観としての保存対策調査を進め現況の把握を予定通り終えるとともに、正家廃寺跡についての構想を研究会により検討、また中山道の国史跡申請に向けて準備を進め、必要な書類はほぼ整った。</li> <li>・中山道ひし屋資料館では、企画展やイベントを実施し、大井宿の歴史と文化の情報を発信、岩村歴史資料館では、収蔵品の保管、展示公開を行った。 （入館者数：ひし屋資料館；4,254人、歴史資料館；10,360人）</li> </ul>	

サブ施策名	伝統文化の伝承	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先人顕彰事業</li> <li>・恵那市伝統芸能大会事業</li> </ul>	
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先人を顕彰する嚶鳴フォーラムと関連事業を東京、大阪、名古屋、静岡、中津川を含む市内外で開催、記念イベントでは1,000人を超える入場者があった。</li> <li>・第7回下田歌子賞では、嚶鳴協議会の協力を得てエッセイを募集、355件の応募があり、小学生の部・中高生の部で朗読と会場審査により大賞、特別賞受賞作品を決定するなど、先人顕彰と情報発信をした。</li> <li>・また、これらのイベントが単発のイベントで終わらず、生涯学習につなげていくことができた。</li> <li>・補助金により伝承活動などを行っている団体を援助し、伝統芸能大会の実施により発表の機会を提供することで保存伝承を支援することができた。</li> </ul>	B
未達成の課題と今後の取組	<p>国重要文化財「武並神社本殿」の保存修理への補助は最終年度となり、工事は6月に完成し、引き続き修理報告書の作成を行う。岩村城跡では、文化庁の発掘調査補助により本丸跡・石切丁場の発掘調査を継続するとともに、その成果の公表に努める。</p> <p>正家廃寺跡や正家地区周辺整備についての構想は、事業内容と概算事業費を検討し、市総合計画地域計画との調整を図る。</p> <p>中山道は、国史跡申請を行う。中山道ひし屋資料館では、企画展やイベントを実施し、保存団体や大井町のまちづくり団体による利活用を促進する。岩村歴史資料館では、資料と所蔵品整理を進め、展示のリニューアルを検討する。</p> <p>坂折の棚田は、景観計画の策定に合わせ、文化的景観としての保存対策調査を継続し、調査結果を反映した保存監理計画策定に取り組む。</p>	

6. スポーツ活動の振興		
<p>地域に根ざした総合型地域スポーツクラブの設立・育成や施設の充実、スポーツ交流を促すイベント等の開催を図り、子どもから高齢者まで市民誰もが手軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを進める。</p>		
サブ施策名	地域スポーツ推進体制の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市体育連盟の育成・支援事業</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ推進事業</li> <li>・スポーツ振興計画の策定</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ振興計画の全体計画を検討する組織「スポーツ振興協議会」を設置し、4地区で意見交換会を開催した。</li> <li>・子どもから高齢者まで全市民がスポーツに親しめる組織としての総合型地域スポーツクラブの設立の指導・助言及び事務支援をし、岩村が設立準備に入り、山岡が設立の検討を始めた。これらの組織が平成22年度策定するスポーツ振興計画の推進組織となる。</li> </ul>	
サブ施策名	地域スポーツ施設の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山岡グラウンド（夜間照明）改修事業</li> <li>・県営スケート場の管理運営</li> <li>・学校施設の地域開放事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明智B&amp;Gプール屋根改修工事、山岡グラウンド夜間照明設備増設とネットフェンス設置、山岡弓道場水洗化工事を行い、利用者の安全・利便性向上に努めることができた。</li> <li>・山岡グラウンドでは、サッカーグラウンドの照明ができたことによりサッカークラブの活動が活発化している。</li> <li>・クリスタルパーク恵那スケート場では、リンク内を指導スタッフが巡回することにより、事故・怪我の発生が前年度の1/5に減らすことができた。</li> </ul>	
サブ施策名	スポーツ交流の促進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ぎふ清流国体」開催準備事業</li> <li>・市民体育大会開催事業</li> <li>・恵那峡ハーフマラソン開催事業</li> <li>・大正村クロスカントリー開催事業</li> <li>・スポーツ教室等開催事業</li> <li>・水泳カーニバル開催事業</li> </ul>	C



取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぎふ清流国体恵那市実行委員会を7月に設立し、5つの専門委員会において基本計画を策定。弓道競技会、スピードスケート競技会を視察し、開催市の取組状況、おもてなし状況などの情報収集を行った。また、看板・幟旗等を市内に設置するとともに、ティッシュペーパー・ピンバッジ・ステッカーなどのPR品を行事等で配布し国体開催の周知に努めた。</li> <li>・市民体育大会（19種目参加者2,191人）をはじめスポーツ教室等を開催し、市民の交流を促進した。</li> <li>・恵那峡ハーフマラソン（参加者2,403人）、大正村クロスカンントリー（参加者2,070人）を開催し、参加者と市民の交流を促進した。両大会ともに参加者が増加している。</li> </ul>	C
未達成の課題と今後の取組	<p>平成24年「ぎふ清流国体」弓道競技とスピードスケート競技の開催に向け、準備を進める。</p> <p>体育施設の管理・運営では、引き続き適切な管理に努める。</p> <p>地域コミュニティにおいては、地区体育協会、まちづくり組織、総合型地域スポーツクラブがスポーツ振興を担っており、それぞれの役割を整理するとともに、加入率が低迷する総合型地域スポーツクラブの支援のあり方の検討を進める。</p> <p>県営スケート場では、引き続き多くの方々に利用いただけるようPRに努める。</p> <p>平成21年度から平成22年度にかけて、各地区と市全体におけるスポーツ振興計画を策定し、現在の体育振興施策を再構築していく。</p>	

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 2. 教育委員会の行う事務事業の執行状況について

#### 【総評】

教育委員会5課がそれぞれの具体的事業について、明確な目標を持ち、その具現に向けて計画を立て推進していることがよくわかる。また、各課3～4の施策にしぼって事業を進めていることが、具体的な成果を上げていることにつながっていると思われる。

現代社会の舐まれた姿が、親子関係のつながり、地域コミュニケーションの崩壊等々、人と人とのつながりの希薄さとなって現れている。当市教育委員会の基本目標「思いやりと文化を育む人づくりのまち」の具現こそが、人と人とのつながりを強くすると思う。思いやりの心、文化レベルの高さは、願う人間像である。それぞれの課の特性を生かし、各事業の推進が願う人づくりとどうつながっていくのかを明確にし、次年度の事業推進に生かしてほしい。

#### (1) 教育委員会主要事業について

##### (総務課)

- ・ 学校建設事業が計画通りにできている。学校の指導や現場の配慮により、事故がなく児童の安全が確保できたことを評価したい。
- ・ スクールバス運行等の制度一元化については、通学路の安全確保を考え、地域の状況を踏まえたものにする必要がある。どこからスクールバスを利用できるか境の付近はもめるものになるので、説得力のある資料を出していくことが大切である。
- ・ 恵那市の学校の耐震化率があと3校実施されるとほぼ100%になることは、全国平均が50数%であることをみても評価できる。

##### (学校教育課)

- ・ 学校給食事業で給食費の徴収に関する件は、時間を要すると思われるが早急に解決していかなければならない。関係機関との連携を密にし推進してほしい。
- ・ 情報システムの整備事業では、ハード面の整備が終了したあとの活用や効果の検証が必要である。
- ・ 個人情報流出防止対策として、規則の制定や、各学校で防止対策が確実に実施されているか確認をすることが大切である。
- ・ 食育推進事業で、「弁当の日」の導入を提案したい。

##### (社会教育課)

- ・ 25歳の絵本事業というネーミングがわかりづらい。

- ・ 生涯学習都市宣言・同推進計画の策定はようやくスタート地点にたったばかりで、これからどう進めていくかが大切である。
- ・ 生涯学習都市宣言に向けていいスタートが切れたということで、市民全参加で取り組めるように仕向けていってほしい。
- ・ 公民館を地域の文化の殿堂として生かしたい。

#### (文化課)

- ・ 正家廃寺跡の整備に向けた地元ワークショップの報告書を、図書館の郷土資料室に展示するなどのPRが必要ではないか。
- ・ 市民の手による文化活動の推進をしてほしい。中山道ひし屋資料館を使った演奏会などを広報で紹介することは、市民に施設の活用の仕方をPRすることにもなる。

#### (スポーツ課)

- ・ 国体開催をきっかけにして、市民のスポーツ活動の広がりにつながる対策、施策を打っていく必要がある。
- ・ 各種スポーツ団体の役割分担、連携がうまく取れていないように思える。運営状況も困難な状況になっている。
- ・ 施設整備、器具の安全管理の徹底をさらに進めてほしい。

### (2) 恵那市総合計画施策について

#### 「学校教育の充実」について

- ・ 相談しやすい環境づくりでは、相談員の増員で学校によっては不登校生徒が減っているなどの効果が見えている。さらに増員し、全学校に配置できるようになるとよい。
- ・ 発達障がいの子どもの数が増えてきている。小学校の早い段階から客観的に子どもの状態を親に理解してもらうシステム、また相談体制を各学校ができるシステムが整えられることが望まれる。
- ・ 学校と地域の交流促進で、子どもたちが地域の伝統文化に触れながら、善良な大人の人たちと触れ合っていく機会を多く与えられると、心の成長が豊かになる。そういう場へ青少年がどんどん参加できるような方策を考えてほしい。

#### 「人を育み、人を活かす教育」について

- ・ 家庭教育の充実で、家庭教育学級に学校の先生のかかわりがあまりない。現場の先生がもう少しかかわっていくとよい。
- ・ 乳幼児学級から家庭教育学級まで一貫した流れができるとうい。
- ・ 家庭教育学級を何のためにやるのか、どういうことができるのかなどをいろいろ提

示して行ってほしい。それが選択肢を広げマンネリ化を防ぐ手立てにもなる。

「文化財の保護」について

- ・ 文化財は恵那市の財産である。大事に継承して行ってほしい。

「スポーツ活動の振興」について

- ・ 強い選手を育てることが、スポーツへの関心が広がることにつながる。

## 参 考 資 料

- ◆ 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- ◆ 惠那市教育委員会組織図
- ◆ 平成21年度惠那市教育委員会提出議案等

## 恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 27 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組みについて点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況

イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する総合計画管理チェックシートにより行うものとする。

3 教育長は、第 1 項及び第 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 27 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第27条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この告示は、告示の日から施行する。

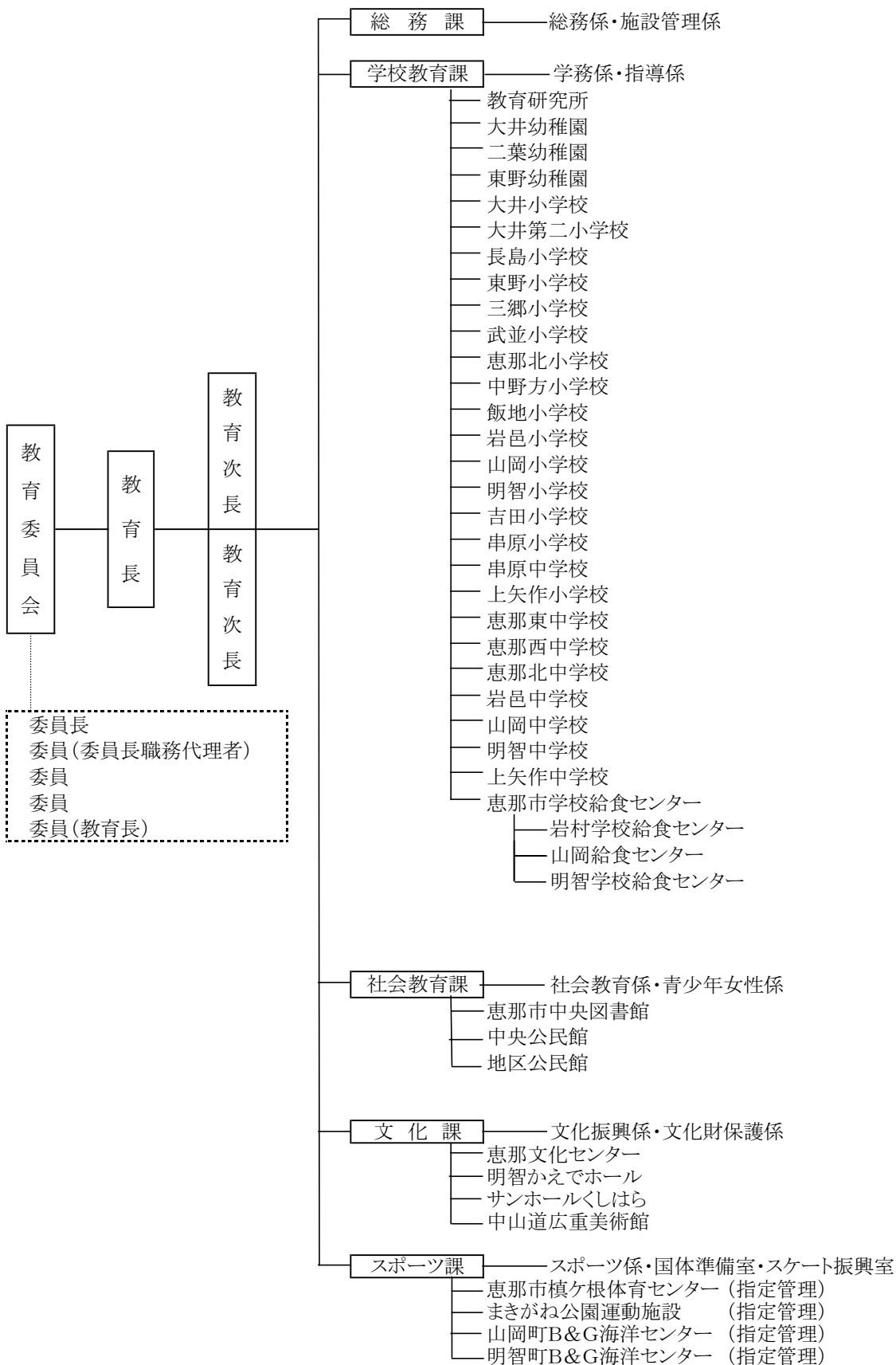
様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		



**恵那市教育委員会の組織図**



平成21年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第5回定例会	平成21年4月24日	議第17号 議第18号 報告事項	恵那市学校プール管理規則の制定について 恵那市指定文化財の指定解除について 報第1号 平成21年度教育委員会主要事業について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(5月)のトピックについて 報第3号 一斎塾東京講座の開催について 報第4号 「学祖下田歌子展」の開催について 報第5号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第6号 5月の行事予定について
第6回定例会	平成21年5月22日	議第19号 議第20号 協議事項 報告事項	平成21年度恵那市一般会計補正予算(案)について 平成21年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会の設置について 協第1号 恵那市「(仮称)生涯学習都市宣言」策定市民委員会設置要綱について 報第1号 平成21年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 新型インフルエンザの国内発生に係る留意事項等について 報第3号 平成21年度導入教職員用パソコンについて 報第4号 恵那市の幼稚園・小中学校(6月)のトピックについて 報第5号 平成21年度恵那市青少年育成市民会議総会及び第5回「少年の主張」大会開催について 報第6号 武並神社本殿保存修理工事現場の一般公開について 報第7号 プレ嚶鳴フォーラムについて 報第8号 岩村城連続講座について 報第9号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第10号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第11号 6月の行事予定について
第7回定例会	平成21年6月19日	議第21号 報告事項	図書館協議会の運営委員の承認について 報第1号 平成21年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(7月)のトピックについて 報第3号 一斎塾静岡講座の開催について 報第4号 企画展「大江戸劇場 描かれた名シーン」について 報第5号 お盆・8月14日のイベント「ゆかたで涼む美術館」について 報第6号 中山道広重美術館ワークショップについて 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第9号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第10号 7月の行事予定について

第8回定例会	平成21年7月24日	議第22号	恵那市教育委員会点検評価実施要領の制定について
		議第23号	平成22年度使用教科用図書議決について
第8回定例会	平成21年7月24日	協議事項	協第1号 平成21年度岐阜県における児童生徒の学習状況調査の実施について
			協第2号 全国学力・学習状況調査の市町村別及び学校別結果の公表に関するアンケートについて
		報告事項	報第1号 平成21年度教育委員会主要事業の進捗状況について
			報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(8月)のトピックについて
			報第3号 恵那市学校給食センターの執務時間についての内規について
			報第4号 (仮称)恵那市生涯学習都市宣言策定のための意見交換会について
			報第5号 恵那市図書館協議会委員の委嘱について
			報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について
			報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について
			報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について
報第9号 8月の行事予定について			
第9回臨時会	平成21年8月6日	議第24号	恵那市教育行政評価委員の選任について
		議第25号	平成20年度恵那市教育委員会点検評価の報告について
第10回定例会	平成21年8月26日	議第26号	恵那市教育委員会点検評価について
		報告事項	報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について
			報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(9月)のトピックについて
			報第3号 小規模教育検討委員会の報告方針について
			報第4号 恵那特別支援学校移転に伴う諸費の扱いについて
			報第5号 「認定こども園」進捗状況について
			報第6号 牛乳アレルギーのお茶代替について
			報第7号 中山道広重美術館特別展「木曾海道六拾九次之内」
			報第8号 恵那市中央図書館月別利用状況について
			報第9号 中山道広重美術館月別観覧者数について
			報第10号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について
			報第11号 9月の行事予定について
第11回定例会	平成21年9月25日	協議事項	協第1号 「認定こども園」について
		報告事項	報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について
			報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(10月)のトピックについて
			報第3号 平成22年度幼稚園募集定員について
			報第4号 牛乳アレルギーの緑茶代替について
			報第5号 中山道広重美術館 秋季特別展企画展 恵那市制5周年記念「広重と巴水—日本の風景—」
報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について			

			報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第9号 10月の行事予定について
第12回定例会	平成21年10月15日	議第27号 報告事項	恵那市成人式の実施方針について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(11月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第6号 11月の行事予定について
第13回定例会	平成21年11月26日	議第28号 報告事項	恵那市体育指導委員の改選と地域スポーツ推進委員の設置についてについて 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市教育委員会点検・評価報告書について 報第3号 恵那市の幼稚園・小中学校(12月)のトピックについて 報第4号 インフルエンザの状況等について 報第5号 生涯学習都市宣言等について 報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第9号 12月の行事予定について
第14回臨時会	平成21年12月16日	議第29号 報告事項	教育委員長及び職務代理者の選任について 報第1号 交通事故の処分について
第15回定例会	平成21年12月25日	報告事項	報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 小規模教育検討委員会最終報告書について 報第3号 恵那市の幼稚園・小中学校(1月)のトピックについて 報第4号 中山道広重美術館企画展「郷土の画家 伊藤敏博」「女と旅と広重」について 報第5号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第7号 1月の行事予定について
第1回定例会	平成22年1月29日	議第1号 議第2号 議第3号 議第4号 議第5号 議第6号 議第7号	恵那市学校設置条例の一部改正について 恵那市学校管理規則の一部改正について 恵那市立小中学校通学区区域審議会条例の一部改正について 恵那市学校給食運営委員会条例の一部改正について 専決処分の報告について 恵那市伝統的建造物群保存地区保存計画の改正の告示について 恵那市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部改正について

		議第8号 議第9号 議第10号 協議事項 報告事項	恵那市体育指導委員に関する規則の改正について 恵那市体育指導委員の選任に関する要綱の制定について 恵那市地域スポーツ推進委員に関する要綱の制定について 協第1号 平成22年度全国学力・学習状況調査について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(2月)のトピックについて 報第3号 恵那市公立保育園への指定管理者制度導入等について 報第4号 小規模教育検討委員会 最終報告 報第5号 恵那市体育指導委員の選考依頼について 報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第9号 2月の行事予定について
第2回定例会	平成22年2月26日	議第11号 議第12号 報告事項	恵那市要保護及び準要保護児童生徒認定規則 恵那市体育指導委員の選考について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 平成21年度教育活動の成果と課題 報第3号 卒業(園)証書授与式参加者について 報第4号 恵那市の幼稚園・小中学校(3月)のトピックについて 報第5号 ぎふ清流国体について 報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第9号 第20回恵那市伝統芸能大会の報告 報第10号 3月の行事予定について
第3回臨時会	平成22年3月8日	議第13号	人事異動について
第4回定例会	平成22年3月26日	議第14号 議第15号 議第16号 議第17号 協議事項 報告事項	恵那市指定文化財の指定解除について 恵那市体育指導委員の承認について 地域スポーツ推進委員の承認について 恵那市青少年問題協議会条例施行規則の一部改正 協第1号 恵那市三学のまち推進計画及び市民三学運動の推進について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 平成21年度末人事異動について 報第3号 恵那市の幼稚園・小中学校(4月)のトピックについて 報第4号 春季特別企画展大正100年プレイベント 「木曾路・大正村の父 文芸写真家 澤田正春」 報第5号 春季特別企画展併催企画展 「東海道五拾三次之内―違いを楽しむ―」

			報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況について 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数について 報第8号 4月の行事予定について
--	--	--	--

平成22年度（平成21年度対象） 教育委員会点検・評価報告書

発行 恵那市教育委員会

〒509-7492 恵那市岩村町545-1

電話：(0573) 43-2112（内線）213

FAX：(0573) 43-4137